

ワールドプラス

住宅型有料老人ホーム

少々困難な入居案件事例



株式会社 ワールドプラス

少々困難な入居案件事例集

目 次

- 事例① 身元保証人がいない方の事例
- 事例② 生活保護受給者で身元保証人のいない方の事例
- 事例③ 要支援の方の事例
- 事例④ 認知症で徘徊が多い入居希望者の事例
- 事例⑤ 要支援で喫煙者の事例
- 事例⑥ 高齢のため新しいアパートが契約できなかった事例
- 事例⑦ 60歳未満の方の入居の事例
- 事例⑧ 段差の多い自宅からの入居事例
- 事例⑨ 年金範囲で入居できる施設を探している入居希望者の事例
- 事例⑩ 新型コロナウイルス感染症の対応について事例

事例① 身元保証人がいない方の事例

年齢85歳 男性 アルツハイマー型認知症

独居での生活。散歩に出かけ、家に戻れず何度か警察に保護されていた。古くからの知人が見るに見かねて役所へ相談したりしていたが、HPなどを検索し、そこからお問合せをいただきました。ただ、身寄りがないので、身元保証人がおらず、知人もそこまでは引き受けられないと仰っていました。

➡当社は問題なく受け入れを行っているため、速やかに入居していただきました。往診の医師が状態を診て下さり、適切な処方をして下さるので、状態も悪化せず、穏やかに生活されています。また、施設職員と近隣を散策したり年齢の近い方とお話をされたりすることで、笑顔も多くみられています。

事例② 生活保護受給者で身元保証人のいない方の事例

年齢73歳 男性 高血圧 糖尿病 認知症

路上生活をされていた方。自身が生活されていた場所で、倒れている所を発見された。行政が介入し、生活保護の受給ができるようになったが、氏名も覚えていない状態なため、介護が必要と判断され、ケースワーカーを通じて、入居のご相談がありました。

➡当社は、生活保護受給者でも、身元保証人がいらっしゃらなくても入居できます。ケースワーカーのご協力を得て、入居前の健康診断等は実施していただき、無事入居になりました。高血圧等の症状は、施設の協力医療機関の医師の処方と、バランスの取れた施設での食事により、落ち着いています。また、通所介護事業所に毎日通い、入浴や、機能訓練等のサービスを受け、規則正しい生活を送られています。

事例③ 要支援の方の事例

年齢:75歳 男性 脳梗塞の後遺症による軽度の麻痺

脳梗塞の後遺症により、軽度の右麻痺がある。杖歩行が可能で、自身のことは何でもできるが、独居なため、今後の生活を考えると不安なので、施設の入居を考えているが、要支援なのでなかなか受け入れ先が見つからない。

入居は可能ですか？とご家族から相談がありました。

➡要支援の方でも問題なく入居できます。現在は必要な介護サービスを受けながら、比較的自由に生活され、通院等支援が必要な場合は、施設職員による生活支援サービスが使われています。今後状態に変化があり、もし要介護状態になってしまっても、継続して入居し続けることができるので安心とご家族からもお話をいただいています。



事例④ 認知症で徘徊が多い入居希望者の事例

80歳 男性 アルツハイマー型認知症

認知症による徘徊が非常に多く、幻覚・妄想等の症状も現れ、近隣トラブルが絶えなくなった為、ご家族から入居相談がありました。

➡入居後も日中・夜間ともに徘徊する様子が見られていましたが、日中はデイサービスを利用し常に見守りが出来る環境で安全に過ごしていただいております。施設職員・デイサービスの適切な対応・見守りにより不安が解消され落ち着いて過ごしています。他利用者様との交流やイベント・レクリエーション参加により認知症悪化予防と心身のリフレッシュを行っていただいております。

事例⑤ 要支援で喫煙者の事例

68歳 男性 統合失調症

統合失調症が悪化し、1人での生活が困難な状態があり、ご家族からご相談をいただきました。ご本人にお会いした際には、通院により状態は改善されていましたが、通院や見守りは必要な状態であると医師から助言をいただいているとお話がありました。ご本人は喫煙を強く希望されていましたが、介護施設での喫煙はなかなか難しく、受けてくれる所が見つからないとのことでした。

➡当施設では、たばこ、ライターは施設でのお預かりをさせていただきますが、所定の場所で喫煙は可能です。ただ、疾患により医師から喫煙を止められている方もいらっしゃいますので、時間と場所は決めさせていただきます。この方については、「それでかまわない」とご納得いただき、時間になると事務所へ来られ、職員と一緒に喫煙所へ向かわれます。新型コロナウイルス感染症がまん延する前は、ここでのコミュニケーションも一つの楽しみになっていたようです。

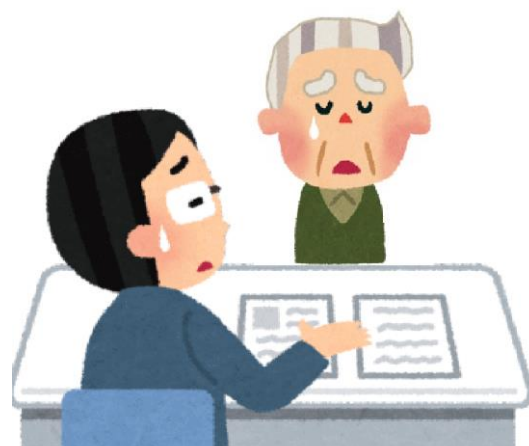
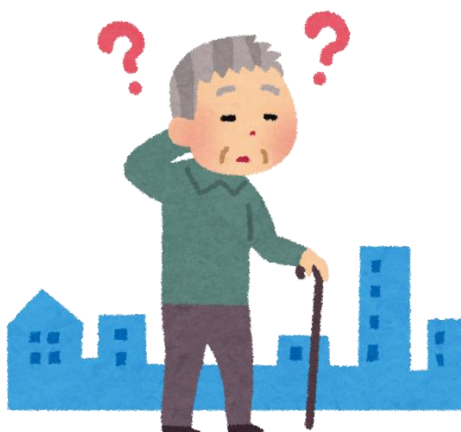
事例⑥ 高齢のため新しいアパートが契約できなかった事例

70歳 男性 高血圧

長年住んでいたアパートが老朽化のため取り壊されることになった。

新しいアパートを探したが、高齢者の一人暮らしであること、保証人がいないこと、年金しかないことを理由に新しい住居がなかなか決まらず困っているところを知人の方を介し相談がありました。

➡他の人と一緒に暮らしていけるか心配されていましたが、施設見学をされ、個室によりプライバシーが確保される事に安心され入居となりました。栄養管理された食事が3食食べられるようになり、『ここに来る前に比べ元気になったみたいだ』と満足して頂いております。



事例⑦ 60歳未満の方の入居事例

52歳 男性 脳梗塞の後遺症による半身麻痺、高血圧

母親と同居され、身の回りの食事や洗濯などの身の回りのことは母親の支援を受けて生活していた。

主たる介護者の母親が急に入院することになり、入院期間中はヘルパーの支援を受けながらなんとか生活していたが、『これから先が心配』と施設を探し始める。いくつか問合せをしたが60歳未満ということで断られてしまったが『どうにかありませんか？』と相談がありました。

➡ 当施設は60歳未満の方でも入居が可能です。この方も施設見学され入居となりました。日中はデイサービスに通いリハビリに励んで頂き、施設に戻られてからは自室でテレビゲームなどをしてご自分の時間を楽しまれています。月に何度かお母さまの面会もあり、『安心出来ました』と喜んでいただいています。

(親子入居も可能です)

事例⑧ 段差の多い自宅からの入居事例

72歳 女性 変形性腰椎症

1人暮らしをされており、月に何度か離れて暮らす娘や孫が訪れ日用品の買出しなどを行っていました。

ここ数年、玄関の昇り降りや浴室やトイレの段差が怖いという理由で活動量が減っていることをご家族が気にされていました。住宅改修も検討したが、何かあった時にすぐに気づける方が安心という事で相談がありました。

➡施設への入所に消極でしたが、すぐに慣れ、バリアフリーの施設内をシルバーカーを利用し自由に移動することができるようになりました。週に3回ほど通われているデイサービスへはカラオケを楽しみに利用され、訪問介護の利用により定期的に近くのお店まで日用品の買出しに行けるようになりました。

コロナ渦で面会制限もありましたが、リモート面会で遠方に住むご家族の顔を見ることが出来、喜んで頂いております。

事例⑨ 年金範囲で入居できる施設を探している入居希望者の事例

70歳 男性 高血圧 狭心症

アパートで一人暮らしをされていたが、身の回りのことを一人ですることが大変になってきていた。自分で施設をいくつか調べたが年金15万円で入れるところがなく、今後の生活に不安を抱えていたが、知人から紹介があったとの事で相談受けました。

➡入居費用だけであれば10万円前後で入居が可能、金額に納得して頂き入居されました。

身の回りのことは自分でされ、食事が一番の悩みであったが施設に入居してから栄養管理された食事内容となり血圧・血糖の数値も安定され、一人ではない安心感に大変満足して頂いています。



事例⑩ 新型コロナウイルス感染症の対応について

➡当社ワールドプラスの入居施設では、入居前に必ず PCR 検査を受けて頂き、陰性を証明して頂いてからのご入居とさせて頂いております。その上で、更に、入居後1週間は居室での隔離対応をご了承頂いております。これは、施設でのまん延を防止するための措置ですので、皆様にご理解頂けます様、お願い致します。居室対応中は、スタッフが細目にお部屋に訪問したり、退院時の指示を受け、訪問看護師が訪問させて頂き、安全な生活を支援致します。

しかし、最新の注意を払っていても、施設内で感染症が発生してしまうこともございます。その場合は、まん延防止策として、通常の介護サービスではなく、居室での対応に切り替えさせていただき、主治医と連携をとりながら、皆様の支援を行う形をとらせて頂く事になります。必要な場合は、訪問診療(外部医療クリニック等)、訪問看護、訪問介護のサービスもご提供させて頂き、万全の体制で、早期終息に向けて動いて参ります。スタッフも、毎日健康観察を記録に残し、県外外出の際には外出届を提出。目的によっては待機期間を設けたり、入社前には抗原検査(2日間)も実施し、施設内への持ち込みが無いよう、細心の注意を払っております。

また、感染症研修も定期的実施しておりますし、感染対策専門員の有資格者も多く配置しております。感染症が発生した場合、通常ではないサービス提供となりますが、都度ご連絡とご相談をさせて頂きますので、何卒、皆様にご理解頂けます様、お願い申し上げます。

ワールドプラスの施設で対応可能な医療的ニーズ等

○認知症	△在宅酸素	△人工肛門	△肝炎	○生活保護受給
△胃ろう	△インスリン	○ペースメーカー	△癌	○身元保証人無
△鼻腔経管栄養	△バルーンカテーテル	○パーキンソン	×IVH	
△喀痰吸引	△人工透析	△MRSA		

○ 全施設対応可能 △ 一部施設対応不可 × 対応不可

施設毎に対応可能なニーズが異なります。詳しくは下記までお問合せ下さい。

◇◇◇ お問合せ一覧 ◇◇◇				
	窓 口	担当者	電話番号	所在地
栃木県	アルヴェアール天王		0284-71-7712	栃木県足利市福居町 542
	アルヴェアール鹿島		0284-22-4221	栃木県足利市鹿島町 452-2
	アルヴェアール山下		0284-22-7270	栃木県足利市山下町 1082
	担当営業	原	080-3830-9849	

上記の他、総合的なお問合せについては、下記にご連絡下さい。些細なことでも大丈夫です。

株式会社 ワールドプラス 栃木県足利市福居町 542

電話:0284-71-7712 FAX:0284-22-7478

◆各施設の詳細については下記 HP にも掲載しております。

➡ <https://world-plus.jp/>